

令和7年4月23日

磐田市議会議長

鈴木 喜文 様

会派名 せいわ会

経理責任者名 加藤 公

令和6年度政務活動費収支報告について

磐田市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、下記のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 1,800,558円(内 預金利子 558円)

2 支 出

科 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	0	
調査旅費	463,510	視察研修旅費
資料作成費	0	
図書・資料費	13,492	書籍代・月刊誌
広報費	492,139	会派報印刷代・折込代
広聴費	0	
事務費	109,188	会派電話代・コピー代・印刷経費・文具消耗品代
要請・陳情活動費	23,040	要望書提出旅費
合 計	1,101,369	

3 残 額

699,189円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

添付書類は、各科目ごとの詳細、領収書、関係諸帳票及び証書類



令和 6年度 購入図書・資料一覧 会派名(せいわ会)

No.	書 籍 名	金 額	領収書 No.	ラベル No.	資 料 名	金 額
	ケース別 地域社会の迷惑行為 困難事案対応のヒント	3,520	5		地方議会人	9,972
	計	3,520 円			計	9,972 円

図書・資料費合計	13,492 円	収支報告書の図書資料費と同額になります
----------	----------	---------------------

※新聞、月刊誌、雑誌等は資料になりますので図書と区別して記載してください。

※図書は3月末までに会派室へ揃えてください。照合の上、事務局がラベルを貼ります。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 1	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 4月 24日		2,849	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	インターネットプロバイダー(前期分)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,849 円

ただし、会派室インターネットプロバイダー(前期分)経費として

上記のとおり領収しました。

令和 6年 4月 24日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富田 和



会派代表者 様

議会事務局長 富田 和孝

インターネットプロバイダー経費（前期分）の請求について

インターネットプロバイダー経費につきましては、各会派分を一括して毎月支払いをしますので、前期分を5月14日（火）までに議会事務局へお届けください。

なお、この通知書は、政務活動費の請求書となりますので年度末の報告書へ添付してください。

◎経費内訳（前期分）

（単位：円）

光	Ubicプラン	納付書発行手数料	合計
18,828	3,960	0	22,788

※ 7 会派合わせて 8 台使用していますので、
1 台あたり 22,788円÷8台＝2,848.5円となります。

◎請求額（前期分）

（単位：円）

会 派 名	パソコン台数	請求額
志 政 会	2	5,694
せ い わ 会	1	2,849
新 磐 田	1	2,849
日本共産党磐田市議団	1	2,849
公明党磐田	1	2,849
市民と創る磐田	1	2,849
磐田の底力	1	2,849
合 計	8	22,788

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 2	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 5月 24日		2, 449 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	ひかり利用料等(R6.4.1～4.30)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,449 円

ただし、ひかり利用料等(R6.4.1~4.30 利用分)として

(上記のとおり領収しました。

令和 6 年 5 月 24 日

会派 せい わ 会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



令和6年5月21日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、4月1日から4月30日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（4月1日～4月30日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	877	874	874	874	874	874	874	6,121	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料	0	0	24	32	0	328	0	384	利用者 負担
ひかり電話 (通話料)									
消費税									
今回請求額									
	3,948	2,449	2,476	2,485	2,449	2,811	2,449	19,067	

2. 支払期限 令和6年5月27日（月）までに事務局へお願いします。3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 3	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 6月 24日		2,449	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料等(R6.5.1~5.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,449 円

ただし、ひかり利用料等(R6.5.1~5.31 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6年 6月 24日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富田 和



事 務 連 絡

令和6年6月21日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、5月1日から5月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（5月1日～5月31日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本 共産党 磐田 市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	877	874	874	874	874	874	874	6,121	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	8	0	16	0	0	0	0	24	利用者 負担
消費税	361	222	225	222	222	222	222	1,696	
今回請求額	3,958	2,449	2,468	2,449	2,449	2,449	2,449	18,671	

2. 支払期限 令和6年6月26日（水）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 4	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 7月 16日		9,972	円
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	月刊「地方議会人」R6.4月号～R7.3月号			

(領収書添付欄)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号

通算払込
社会加入
者 負担

加入者名

株式会社 中央文化社

金額

千 百 十 万 千 百 十 円

9 9 7 2

ご依頼人

せいわ会 様

料 金

日 附 印

06-07-16

備 考

現金扱

この受領証は、大切に保管してください。

請求書

令和 6 年 7 月 12 日

せいわ会 様

下記の通り御請求申し上げます

¥9,972 (税込)

株式会社 中央文化

代表取締役 大塚 威

東京都千代田区一番町25番

全国町村議員会

電話 03 (3264) 24

03 (3264) 2520 編集室

FAX 03 (3264) 2867

登録番号 T7010001022762

郵便振替

取引銀行

口座名 カブシキガイシャ チュウオウブンカシャ

品 名	数量	単 価	金 額
『地方議会人』購読料 令和6年4月～令和7年3月	12	831	9,972
(消費税・送料込)			
(内訳) 10%対象額 (税込) 9,972			
10%消費税額 907			
備 考			合計 ¥9,972

※ご購入中止のご連絡がない場合、従来どおりご送付させていただいておりますので、
中止の場合は必ずご連絡くださいますよう、お願いいたします。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 5	支 払 日	支 出 額
	令和 6年 7月 22日	3,520 円
科目	研究研修費 調査旅費 資料作成費 図書・資料費 広報費 広聴費 事務費 要請・陳情活動費	
備考	書籍「ケース別 地域社会の迷惑行為 困難事案対応のヒント」	

(領収書添付欄)

キャッシュサービス ご利用控
 毎度ご利用いただきありがとうございます

信用金庫

お取引日	取引金庫・店番	機番	取扱通番
06-07-22			
カード発行金庫機関	店番	口座番号	
万円単位	千円単位	千円単位	千円単位
000000000000			
お取引金額	¥3,930*		
お取引内容	お取引後残高		
支払い	*****		
手数料 ¥385	ページ	硬貨	
時刻 13:45	おつり		
ソソニツホ・ソホウキシユツハ・ソ(カ様			
セイワカイ様			
TEL			

*印紙税再納 *付しき海松西 *税務署承認済		ご利用ありがとうございました。	

3520
410 (送料)

ご請求No 016192273

新日 株式
代表 誠

〒460-8400 名古屋市千区栄一丁目23番20号
ご照会先 電話＜0120＞089-339

せい物会 様

¥ 3,930

取引銀行

[illegible]

指定業者コード

本社送本

0-1-1

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 6	支 払 日	支 出 額
	令和 6年 7月 22日	410 円
科目	研究研修費 調査旅費 資料作成費 図書・資料費 広報費 広聴費 事務費 要請・陳情活動費	
備考	書籍「ケース別 地域社会の迷惑行為 困難事案対応のヒント」 送料	

(領収書添付欄)

キャッシュサービス ご利用控
毎度ご利用いただきありがとうございます

信用金庫

お取引日 取扱金庫・店番 機番 取扱通番

カード発行金融機関 店番 □ 座 番 号

万円(収) 千円(収) 百円(収) 十円(収) お取引金額
000000000000 ￥3,930*

お取引内容 お取引後残高
支払い *****

手数料 ￥385 ページ 硬 貨
時 刻 13:45 おつり

ご案内・お申し込み係
ソニーホ・ソホウキョウパ・ソ(カ様
セイワカイ様
TEL

*印紙税・印税納
*付印・海松西
*税務署承認済

ご利用ありがとうございました。

3620
+ 410 (送料)

納品書 § 請求No 016192273

8年7月19日

新大阪株式会社

代表取締役 誠

〒460-8455 名古屋市中区栄一丁目23番20号
ご照会先 電話<0120>089-339

せいわ会 様

お客様No 4-22-211-94-0020211-8

¥ 3,930

取引銀行

下記のとおりご納品申しあげます。

コード	商 品 名	分 類	数 量	単 価	金 額	摘 要
5100 300	ケース別 地域社会の迷惑行為 困難事 案対応のヒント		1	3520	3930	
		送 料		410		
10%対象	3,930円 (消費税 357円)					
合 計					3930 (税込)	

指定業者コード

本社送本

0-1-1

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 8	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 7月 24日		2,450	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料等(R6.6.1～6.30利用分)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,450 円

ただし、ひかり利用料等(R6.6.1～6.30 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 7 月 24 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



事務連絡
令和6年7月22日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。
今回は、6月1日から6月30日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（6月1日～6月30日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	877	874	874	874	874	874	874	6,121	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料 ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	64	0	8	32	0	0	0	104	利用者 負担
消費税	364	223	223	225	223	223	223	1,704	
今回請求額	4,017	2,450	2,458	2,484	2,450	2,450	2,450	18,759	

2. 支払期限 令和6年7月29日（月）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 9	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 7月 26日		644 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	リソグラフ消耗品関係使用料(R6.4～6)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会

様

年 度	令和 6年度	伝票番号	109991
所 属	議会事務局		
会 計	01 一般会計		
款 項	21 諸収入		
目 録	05 雑入		
	05 雑入		
	13 その他の雑入		
備 考	23 複写機使用料		
説 明	01 複写機使用料 (議会事務局)		

金 額 644 円 納入期限

上記の金額を指定金融機関等へ
納めて下さい。

磐田市長
草 地 博 昭

上記の金額を領収しました。
磐田市指定金融機関等

6.7.26 収 納 出 納 印

せいわ会

リソグラフ消耗品関係使用料

令和6年4月～令和6年6月

使用年月日	マスター枚数	印刷枚数	用紙サイズ	用紙枚数	持参用紙
4月15日	4	500	A4		500
4月19日	2	401	A4		401
5月1日	2	1,000	A4		1,000
合 計	8	1,901		0	1,901

	マスター代	インク代	紙代 A3	紙代 B4	紙代 A4
単価	33	0.2	1.7	1.3	0.9
枚数	8	1,901			
金額	264	380.2	0	0	0

請求金額 644 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 10	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 7月 26日		2,996	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	コピー使用料(R6.4月～6月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会

様

年 度	令和 6年度	伝票番号	109982
所 属	議会事務局		
会 計	01 一般会計		
款 項	21 諸収入		
目 節	05 雑入		
細 目	05 雑入		
説 明	13 その他の雑入		
	23 複写機使用料		
	01 複写機使用料 (議会事務局)		
金 額	2,996 円	納入期限	

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

7.26 日付印

領収納 会計課出納

せいわ会 コピー使用簿 令和6年度

	使用枚数 黒 カラー	単価	使用金額 黒 カラー	請求金額
4月	83 (枚)	4.0 (円)	332 (円)	732 (円)
	20	20.0	400	
5月	144	4.0	576	1,036
	23	20.0	460	
6月	172	4.0	688	1,228
	27	20.0	540	
合計	399		1,596	2,996
	70		1,400	

4～6月分請求額

2,996 円

No. 11	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 8月 26日		2,456	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料(R6.7.1~7.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,456 円

ただし、ひかり利用料等(R6.7.1~7.31 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 8 月 26 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



事務連絡
令和6年8月20日

会派代表者様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、7月1日から7月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（7月1日～7月31日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	877	874	874	874	874	874	874	6,121	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	32	6	32	32	0	8	0	110	利用者 負担
消費税	361	223	226	226	223	223	223	1,705	
今回請求額	3,982	2,456	2,485	2,485	2,450	2,458	2,450	18,766	

2. 支払期限 令和6年8月27日（火）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 12	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 9月 25日		2,512 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	ひかり利用料(R6.8.1～8.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,512 円

ただし、ひかり利用料等(R6.8.1～8.31 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 9 月 25 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



令和6年9月24日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、8月1日から8月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（8月1日～8月31日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	360	0	0	24	0	0	0	384	利用者 負担
消費税	401	228	228	231	228	228	228	1,772	
今回請求額	4,408	2,512	2,512	2,539	2,512	2,512	2,512	19,507	

2. 支払期限 令和6年9月27日（金）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 13	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 10月 9日		233 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	リソグラフ消耗品関係使用料(R6.7月～9月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会 様

年 度	令和 6年度	伝票番号	114945
所 属	議会事務局		
会 計	01 一般会計		
款 項	21 諸収入		
目 録	05 雑入		
節 節	05 雑入		
細 節	13 その他の雑入		
説 明	23 複写機使用料		
	01 複写機使用料(議会事務局)		

金 額 233円

納入期限 令和 6年10月25日

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

領収書 信用金庫 収支済 6. 10. 9 52 磐田本店営業部

せいわ会

リソグラフ消耗品関係使用料

令和6年7月～令和6年9月

使用年月日	マスター枚数	印刷枚数	用紙サイズ	用紙枚数	持参用紙
9月30日	1	1,000	A4		1,000
合 計	1	1,000		0	1,000

	マスター代	インク代	紙代 A3	紙代 B4	紙代 A4
単価	33	0.2	1.8	1.4	0.9
枚数	1	1,000			
金額	33	200	0	0	0

請求金額 233 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 14	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 10月 9日		6,064	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	コピー使用料(R6.7月～9月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会 様

年 度	令和 6年度	伝票番号	114931
所 属	議会事務局		
款 項	01 一般会計		
目 録	21 諸収入		
目 録	05 雑入		
目 録	05 雑入		
目 録	13 その他の雑入		
目 録	23 複写機使用料		
目 録	01 複写機使用料 (議会事務局)		
金 額	6,064	納入期限	令和 6年10月25日

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

磐田信用金庫 収支済 6.10.9 52 磐田本店営業部

せいわ会 コピー使用簿 令和6年度

	使用枚数 黒 カラー	単価	使用金額 黒 カラー	請求金額
7月	157	4.0 (円)	628 (円)	1,688 (円)
	53	20.0	1,060	
8月	175	4.0	700	2,620
	96	20.0	1,920	
9月	124	4.0	496	1,756
	63	20.0	1,260	
合計	456		2,156	6,064
	212		4,240	

7～9月分請求額

6,064 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 15	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 10月 23日		5,390	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	文房具(ファイル・コピー用紙等)			

(領収書添付欄)

領収証		No. 231351	
せいわ会 様		6 年 10月 23 日	
金額		5,390	
内 但		消費税等	
現金		上記正に領収いたしました	
株式会社 ク リ		 	
磐田市今之浦4丁目5- 電話39-1010代 FAX 33-2			
HISAGO BR1809(100)入 J646411		登録番号 T5080401015816	
ヒサゴ名入伝票は当店まで			

Na

OA格 [REDACTED]・事務用品

株式会社

代表

磐石
電耗

3

登録番号 T5080401015816

R6 年 10 月 21 日

税込合計 ¥ 5390-

HISAGO MN1644S(100)別 3649333

納品書

No.

磐田市

〇 家具・事務用品

株式

代

磐

電

部

丁

AX33-2700

世々水会 様

R6 年 10 月 21 日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 5,390-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 フラットアクリル	10	90	900	
2 P	10	90	900	
3 G	10	90	900	
4 70 用紙 AX	1		2200	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小計	4900	
		消費税額等 (10%)	490	
081946		税込合計	5390	

見積書

No

磐田市

OA機器・スチール家具・事務用品

株三

12

世の水会様

R6 年 10 月 21 日

42

42

電

X3.

登錄冊号 15080401015816

税込合計 ¥ 5,390-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 77-777777	10	90	900	
2 " P	10	90	900	
3 " G	10	90	900	
4 7777 用紙 AX	1		2200	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
小計			4900	
消費税額等 (10%)			490	
税込合計			5390	

HISAGO NN1644S(100)R J648333

No. 16	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 10月 24日		2,519 円	
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料等(R6.9.1～9.30)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,519 円

ただし、ひかり利用料等(R6.9.1～9.30 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 10 月 24 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



事務連絡
令和6年10月24日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、9月1日から9月30日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（9月1日～9月30日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	16	6	0	32	0	0	0	54	利用者 負担
消費税	366	229	228	232	228	228	228	1,739	
今回請求額	4,029	2,519	2,512	2,548	2,512	2,512	2,512	19,144	

2. 支払期限 令和6年10月29日（火）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 17	支 払 日	支 出 額
	令和 6年 10月 31日	183,850 円
科目	研究研修費 調査旅費 資料作成費 図書・資料費 広報費 広聴費 事務費 要請・陳情活動費	
備考	視察研修旅費等(R6.10.31～11.1)	

(領収書添付欄)

「せいわ会」視察研修旅費計算書

○日 時：令和6年10月31日(木)～11月1日(金)

○行 先：三重県川越市、大阪府大阪市

○参加者：戸塚邦彦、加藤公人、本間昭男、平田直巳、鈴木正人

(10/31) 在来線 新幹線 在来線 徒歩 徒歩 在来線
 磐田 ⇒ 浜松 ⇒ 名古屋 ⇒ 富田 … 川越火力発電所 … 富田 ⇒ 名古屋

新幹線 地下鉄
 ⇒ 新大阪 ⇒ なんば (泊)

※「新大阪」⇒「なんば」は同一区域内の移動となるため、日当で対応

(11/1) 地下鉄 徒歩 徒歩 在来線 新幹線 在来線
 なんば ⇒ 玉川 … 大果大阪青果 … 野田 ⇒ 新大阪 ⇒ 浜松 ⇒ 磐田

※「なんば」⇒「玉川」は同一区域内の移動となるため、日当で対応

旅 費 内 訳						
鉄 道 賃	普 通	磐田⇒富田	151.8 km	片道	2,640 円	5 人 13,200 円
		富田⇒新大阪	218.3 km	片道	4,070 円	5 人 20,350 円
		野田⇒磐田	312.9 km	片道	5,500 円	5 人 27,500 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
	特 急	浜松⇒名古屋	108.9 km	片道	2,530 円	5 人 12,650 円
		名古屋⇒新大阪	186.6 km	片道	2,530 円	5 人 12,650 円
		新大阪⇒浜松	295.5 km	片道	3,400 円	5 人 17,000 円
			km	片道	円	人 0 円
連絡バス			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
レンタカー			km	実費	円	台 0 円
			km	実費	円	台 0 円
航空運賃			km	実費	円	人 0 円
			km	実費	円	人 0 円
日 当	1 日	1,500 円		2 日	5 人	15,000 円
宿 泊 料	1 泊	13,100 円		1 泊	5 人	65,500 円
計						183,850 円

一人当たり 36,770 円

職 名	氏 名	旅 費	備 考
議 員	戸 塚 邦 彦	36,770 円	
〃	加 藤 公 人	36,770 円	
〃	本 間 昭 男	36,770 円	
〃	平 田 直 巳	36,770 円	
〃	鈴 木 正 人	36,770 円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		183,850 円	

〔備考欄〕

令和 6年 11月 8日

磐田市議会議長 鈴木 喜文 様

会派名 せいわ会

代表者 戸塚 邦彦

会 派 視 察 研 修 等 報 告 書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

期 間	令和6年 10月 31日(木)～令和6年 11月 1日(金) 2日間
視 察 先 研 修 会	日 程 (1) 10月 31日 (木) 時間：12：00～15：00 (2) 11月 1日 (金) 時間：8：00～10：30
参 加 議 員	戸塚 邦彦、鈴木 正人、平田 直巳 本間 昭男、加藤 公人
調 査 事 項	(1) 中部電力株式会社川越火力発電所の視察研修 ・施設見学 ・LNG火力発電所がカーボンニュートラルに向けてどのように取り組んでいるかについて ・将来のエネルギー政策について (2) 大果大阪青果株式会社(大阪市場)の視察研修 ・磐田産農産物の販路開拓と流通過程での課題について ・磐田産農産物のブランド化による産地形成の可能性について ・農産物の流通経路の変革による課題と対応について
調 査 内 容 考 察	別紙のとおり

(注) 視察研修の調査内容及び考察は、視察先ごとに詳細に記入する。
調査事項等に係る資料等を添付する。

会 派 視 察 研 修 等 報 告 書 (中部電力株式会社川越火力発電所)

【視察日及び視察先】

視察日 : 2024年10月31日(木) 12:00~15:00

視察先 : 株式会社 JERA 川越火力発電所

所在地 : 三重県三重郡大宇賀新田字朝明 78-1

施設概要 : 敷地面積 1,080,000 m²

LNG 取扱 年間 3,500 万 t 調達国 15 カ国

国内発電電力量 2,850 億 kwh(日本の 80%に相当)

連結従業員数 5,295 人 総資産 9.1 兆円

【視察内容】

- ・川越電力館「テラ46」の施設見学
- ・株式会社 JERA 川越火力発電所施設見学
- ・中部電力株式会社 川越火力発電所の概要説明
- ・「火力発電所の現状と課題」について

【川越火力発電所の概要】

2011 年東日本大震災後に生じた日本の電力不足を補うため火力発電の役割が一層高まった。発電用燃料を確実に確保し、エネルギーを安定的に供給する為に国際市場で戦うことができるグローバルなエネルギー企業体を創ることを目指し、東京電力と中部電力の燃料・火力部門を統合して JERA が誕生した。

2019 年に世界に誇れるエネルギー企業をつくるために、東京電力と中部電力が一緒になって全ての事業統合が完了し、国内最大の火力発電能力と世界最大級の燃料取扱量を誇るエネルギー会社になる。

川越火力発電所は総出力 480 万 Kw の世界最大級の LNG 火力発電所であり、この発電量は 160 万世帯分に相当し、静岡県基礎電力量に匹敵する量である。1・2 号機の発電方式は、超々臨界圧二段再熱方式を採用。3・4 号機はガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた高い熱効率を実現した高効率コンバインドサイクル発電方式を採用している。そして、災害等に対する高い安全性や電力供給の調整のし易さが特徴であり、日中の太陽光発電と夜間の電力供給のバランスを上手く調整している。また、再生可能エネルギーについては、洋上風力を中心とした開発を促進し、ゼロエミッション火力においては、石炭火力プラントにおいてアンモニアを混焼し、LNG 火力プラントにおいては LNG の一部を水素に置き換え、CO₂ の排出を抑える実証試験に取り組んでいて、2050 年には CO₂ 排出量をゼロにすることを目標としている。

【 考 察 】

発電事業には火力発電、水力発電、太陽光発電、風力発電、原子力発電等があり、それぞれに長所・短所がある中で、電力を安全に、そして安定して供給することが求められている。課題としては、火力発電は CO₂ 削減、太陽光発電、風力発電は自然環境によって大きく影響を受けることによる電力の安定供給、原子力発電は安全性等が挙げられている。基礎部分の電力供給をしっかりと確保し、自然エネルギーの変動分を火力発電で調整しながら、電力の安定供給を賄っていく必要があると感じた。そして、基礎部分の電力供給の一つとして、原子力発電が考えられるが、安全面で大きな課題があるので、これからはしっかりとチェックしていく必要があることを強く感じた。

また、今後の電力の需給体制・エネルギーに関わる問題は、国や県まかせにせず、ましてや中部電力だけの問題ではなく、磐田市としてどう考えて行くのか論議する必要があるのではと思えた。

会 派 視 察 研 修 等 報 告 書 (大阪中央卸売市場)

【視察日及び視察先】

視察日 : 2024 年 11 月 1 日 (金) 8:00~10:30

視察先 : 大阪中央卸売市場/大果大阪青果(株)

所在地 : 大阪府大阪市福島区野田 1 丁目 1 番 86 号 (大阪市中央卸売市場)

施設概要 : 甲子園球場の 2 倍の面積、年間 1600 億円の取引、
野菜と果物が別エリアにて取り扱われている

【視察内容】

- ・大阪中央卸売市場にて競りの見学
- ・市場内にての仲買への産地 PR の視察
- ・大果大阪青果(株)にて研修
 - ① 磐田農産物の販路開拓と流通過程での課題について
 - ② 磐田農産物のブランド化による産地形成の可能性について
 - ③ 農産物の流通経路の変革による課題と対応について

【考 察】

- ① かつて磐田市は JA 遠中により中国野菜の先駆者として大きな功績があったが次第に縮小し、現在では海老芋、白ネギ、紅心大根を中心にして生産流通している。しかし全国的に農家の減少と生産量の減少が見られるのと同様に磐田産野菜にも衰退の様相が見られ、取扱高が減少しているのが現状である。海老芋は 22 万ケースが 6 万ケースまで減少している。JA 遠中は市場野菜部で毎年春明けに「磐田鍋」を各仲卸や量販店バイヤーに振る舞い試食宣伝会を開催するなど販売強化に努めている。視察中も福岡県久留米市が市長やタレントとともに販促キャンペーンをしていたが、こうしたトップダウンセールスも磐田野菜のイメージアップには必要なのかとも感じた。また市場内には県単位の販促物も多くみられた。他県では JA の広域合併が進んでおり 1 県 1 JA として力を入れている様子も感じられる。
- ② 磐田メロンは大阪市場でも圧倒的なブランド力があると伺った。海老芋についてもブランド形成ができているというところである。しかし生産物を安定的に市場に供給するために必要な生産者の維持、後継者の育成ができなければブランドも維持できない。農業で生計が立てられなければ農家の跡取りが減少し、雇用延長で退職後に帰農する高齢者も少なくなっている。産地の維持拡大には補助金など行政と一体になった政策を推進することが必要になる。消費者からも仲買からも指名され圧倒的なシェアを持つブランドに育てるには安定した生産量と高い品質を維持しなければならないのである。
- ③ 農産物の流通は市場を通すのが主流ではあるが近年は大手流通小売業者が農家と直接買付契約を交わしたり、農家が独自にインターネット通して消費者に直接販売したりと様々な形態が注目されている。市場(系統販売)のメリットとしては決済が早い、品質等級を幅広く扱う等が挙げられる。大阪中央卸売市場には大果と中央の 2 社が入り仲買は約 80 店舗が入っている。取扱額は約 1600 億円である。また大阪には中央卸売市場も含め大阪市管轄 2 カ所、大阪府管轄 1 カ所の市場ある。磐田の農産物のみならず全国の農産物を扱い、日本の食料需給の安定に貢献している市場の今後に注目したい。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 18	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 11月 5日		2,849 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	会派室インターネットプロバイダー（後期分）			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,849 円

ただし、会派室インターネットプロバイダー(後期分)経費として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 11 月 5 日

会派 せい わ 会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



会派代表者 様

議会事務局長 富田 和孝

インターネットプロバイダー経費（後期分）の請求について

インターネットプロバイダー経費につきましては、各会派分を一括して毎月支払いをしますので、後期分を11月11日(月)までに議会事務局へお届けください。

なお、この通知書は、政務活動費の請求書となりますので年度末の報告書へ添付してください。

◎経費内訳(後期分)

(単位：円)

光	Ubicプラン	納付書発行手数料	合計
18,828	3,960	0	22,788

※ 7会派合わせて8台使用していますので、
1台あたり 22,788円÷8台=2,848.5円となります。

◎請求額（後期分）

(単位：円)

会 派 名	パソコン台数	請求額
志 政 会	2	5,694
せ い わ 会	1	2,849
新 磐 田	1	2,849
日本共産党磐田市議団	1	2,849
公明党磐田	1	2,849
市民と創る磐田	1	2,849
磐田の底力	1	2,849
合 計	8	22,788

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 19	支 払 日	支 出 額
	令和 6年 11月 12日	7,678 円
科目	研究研修費 調査旅費 資料作成費 図書・資料費 広報費 広聴費 事務費 要請・陳情活動費	
備考	文房具(プリンターインク代)	

(領収書添付欄)

領収証		No. 231371	
せいわ会 様		6 年 11 月 12 日	
金額	¥ 7,678		
内 但	消費税等		
現金	株式会社 ク リ 磐田市今之浦4丁目5-1 電話39-1010代 FAX 33-		
HISA GO BR1809(100)入 J646411 ヒサゴ名入伝票は当店まで		登録番号 T5080401015816	

請求書

No.

磐田市

OA機

事務用品

株式会社

代表

磐田

電話

直

目 5

33-27

セイワ会 様

R6 年 11 月 8 日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 7,678-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 仁7ボトIV GI-30PGBK	1		2330	
2 "GI-30C	1		1550	
3 "GI-30M	1		1550	
4 "GI-30Y	1		1550	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小 計	6980	
		消費税額等 (10%)	698	
082124	税込合計		7678	

納品書

磐田市

No.

OA機器・事務用品

株式会社

代表

磐田

電話

K33-2700

登録番号 T5080401015816

セーワ会 様

R6年 11月 8日

税込合計 ¥ 7678-

品名	数量	単価	金額	摘要
1: 7.11V GZ-30PG BK	1		2330	
2 11GZ-30C	1		1550	
3 11GZ-30M	1		1550	
4 11GZ-30Y	1		1550	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
小計			6980	
消費税額等 (10%)			698	
082124		税込合計	7678	

見 積 書

磐田市

No.

OA機

事務用品

株式会

代表

磐田

電話3

33

せいの会 様

R6年 11月 8日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 7678-

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1/7ポトル GI-30PGBK	1		2330	
2 "GI-30C	1		1550	
3 "GI-30M	1		1550	
4 "GI-30Y	1		1550-	
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小 計	6980	
		消費税額等 (10%)	698	
082124		税込合計	7678	

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 20	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 11月 13日		23, 040	円
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	静岡県庁要望提出旅費			

(領収書添付欄)

「せいわ会」要望書提出旅費計算書

○日 時：令和6年11月13日(水)

○行 先：静岡県静岡市(静岡県庁)

○参加者：戸塚邦彦、加藤公人、本間昭男、平田直巳、小栗宏之、鈴木正人

旅 費 内 訳							
鉄 道 賃	普 通	磐田⇒静岡	65.7 km	片道	1,170 円	6 人	7,020 円
		静岡⇒磐田	65.7 km	片道	1,170 円	6 人	7,020 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
	特 急		km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
	連絡バス		km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
			km	片道	円	人	0 円
レンタカー			km	実費	円	台	0 円
			km	実費	円	台	0 円
航空運賃			km	実費	円	人	0 円
			km	実費	円	人	0 円
日 当		1 日	1,500 円		1 日	6 人	9,000 円
宿 泊 料		1 泊	円		泊	人	0 円
計							23,040 円

一人当たり 3,840 円

職 名	氏 名	旅 費	備 考
議 員	戸 塚 邦 彦	3,840 円	
〃	加 藤 公 人	3,840 円	
〃	本 間 昭 男	3,840 円	
〃	平 田 直 巳	3,840 円	
〃	小 栗 宏 之	3,840 円	
〃	鈴 木 正 人	3,840 円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		23,040 円	

〔備考欄〕

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 21	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 11月 21日		2, 512 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	ひかり利用料等(R6.10.1～10.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,512 円

ただし、ひかり利用料等(R6.10.1~10.31 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 11 月 21 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富田 和



事 務 連 絡
令和6年11月21日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 冨田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、10月1日から10月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額(10月1日～10月31日利用分)

(単位:円)

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本 共産党 磐田 市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	0	0	0	24	0	0	0	24	利用者 負担
消費税	365	228	228	231	228	228	228	1,736	
今回請求額	4,012	2,512	2,512	2,539	2,512	2,512	2,512	19,111	

2. 支払期限 令和6年11月27日(水)までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 22	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 12月 19日		11,180 円	
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	文房具(文書保存箱)			

(領収書添付欄)

領収証		No. 231502	
せいわ会 様		6 年 12 月 19 日	
金額	11,180		
内 但	消費税等 上記正に領収いたしました		
現金	株式会社 クリ		
	磐田市今之浦4丁目5-1		
	電話39-1010代 FAX 33-2		
HISAGO BR1806(100)入 J646411		登録番号 T5080401015816	
ヒサゴ名入伝票は当店まで			

No

家具・事務用品

株:

U

部

工 目

AX33

登録番号 T5080401015816

世の大会

様

R6 年 12 月 18 日

税込合計 ¥

11,180-

W H I S A G O #N1644S(T00)P J649333

納品書

磐田市

No.

OA事務用品
株式会社
代表
磐田
電話

せいしん会

様

R6年 12月 18日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 11,180-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 保存箱A4-FB12	12	847	10164	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小計	10164	
		消費税額等 (10%)	1016	
082522		税込合計	11180	

見 積 書

No.

磐田市

OA機器・文具・事務用品

株式会社

リタ

セイワ会

様

代表

磐田

電話

X33

R6年 12月 18日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥

11,180-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 保存箱 A4-FBx2	12	847	10164	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小 計	10164	
		消費税額等 (10%)	1016	
082522		税込合計	11180	

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 23	支 払 日		支 出 額	
	令和 6年 12月 23日		2,512	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料等(R6.11.1～11.30)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,512 円

ただし、ひかり利用料等(R6.11.1～11.30 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 6 年 12 月 23 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富田 和



事 務 連 絡

令和6年12月20日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、11月1日から11月30日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額(11月1日～11月30日利用分)

(単位:円)

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本 共産党 磐田 市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料	32	0	8	24	0	16	0	80	利用者 負担
ひかり電話 (通話料)									
消費税									
今回請求額									
	4,047	2,512	2,521	2,538	2,512	2,530	2,512	19,172	

2. 支払期限 令和6年12月25日(水)までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 24	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 1月 16日		326 円	
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	リソグラフ使用料(R6.10月～12月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会 様

年 度 所 属 会 計	令和 6年度 議会事務局	伝票番号	120634
款 項 目 節	01 一般会計 21 諸収入 05 雑入 05 雑入 13 その他の雑入 23 複写機使用料		
金 額	01 複写機使用料 (議会事務局)	326	円

納入期限 令和 7年 1月28日

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

7.1.16

せいわ会

リソグラフ消耗品関係使用料

令和6年10月～令和6年12月

使用年月日	マスター枚数	印刷枚数	用紙サイズ	用紙枚数	持参用紙
10月11日	1	500	A4		500
11月5日	1	800	A4		800
合 計	2	1,300		0	1,300

	マスター代	インク代	紙代 A3	紙代 B4	紙代 A4
単価	33	0.2	1.8	1.4	0.9
枚数	2	1,300			
金額	66	260	0	0	0

請求金額 326 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 25	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 1月 16日		9,676	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	コピー使用料(R6.10月～12月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会 様

年 度	令和 6年度	伝票番号	120625
所 属	議会事務局		
款 項	01 一般会計		
目 録	21 諸収入		
節 目	05 雑入		
細 節	05 雑入		
説 明	13 その他の雑入		
	23 複写機使用料		
	01 複写機使用料 (議会事務局)		

金 額 9,676 円

納入期限 令和 7年 1月28日

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

7.1.16

せいわ会 コピー使用簿 令和6年度

	使用枚数 黒 カラー	単価	使用金額 黒 カラー	請求金額
10月	480	4.0 (円)	1,920 (円)	4,740 (円)
	141	20.0	2,820	
11月	222	4.0	888	2,548
	83	20.0	1,660	
12月	92	4.0	368	2,388
	101	20.0	2,020	
合計	794		3,176	9,676
	325		6,500	

10~12月分請求額

9,676 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 26	支 払 日	支 出 額
	令和 7年 1月 21日	279,660 円
科目	研究研修費 調査旅費 資料作成費 図書・資料費 広報費 広聴費 事務費 要請・陳情活動費	
備考	視察研修旅費等(R7.1.21~1.23)	

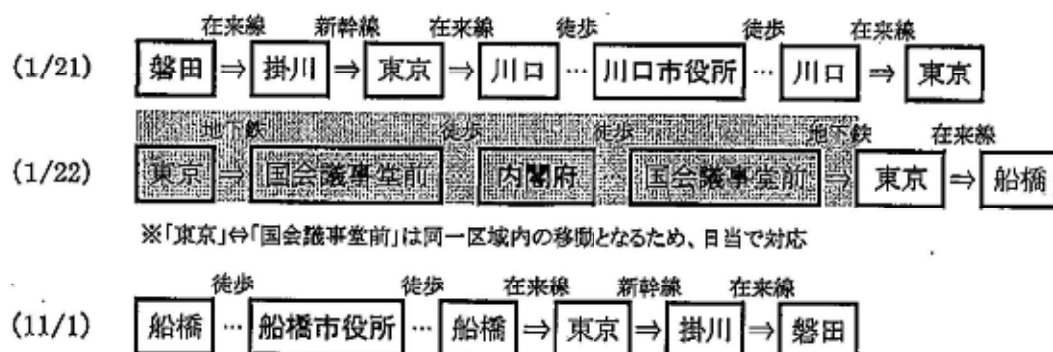
(領収書添付欄)

「せいわ会」視察研修旅費計算書

○日 時：令和7年1月21日(火)～1月23日(木)

○行 先：埼玉県川口市、東京都千代田区、千葉県船橋市

○参加者：戸塚邦彦、加藤公人、本間昭男、平田直巳、小栗宏之、鈴木正人



旅 費 内 訳						
鉄 道 賃	普 通	磐田⇒川口	261.7 km	片道	4,840 円	6 人 29,040 円
		川口⇒東京	15.8 km	片道	320 円	6 人 1,920 円
		東京⇒船橋	23.2 km	片道	410 円	6 人 2,460 円
		船橋⇒磐田	269.1 km	片道	4,840 円	6 人 29,040 円
			km	片道	円	人 0 円
	特 急	掛川⇒東京	229.3 km	片道	3,400 円	6 人 20,400 円
		東京⇒掛川	229.3 km	片道	3,400 円	6 人 20,400 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
連 絡 バ ス			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
			km	片道	円	人 0 円
レ ン タ カ ー			km	実費	円	台 0 円
			km	実費	円	台 0 円
航 空 運 賃			km	実費	円	人 0 円
			km	実費	円	人 0 円
日 当	1 日	1,500 円		3 日	6 人	27,000 円
宿 泊 料	1 泊	13,100 円		1 泊	6 人	78,600 円
	1 泊	11,800 円		1 泊	6 人	70,800 円
計						279,660 円
一人当たり						46,610 円

職 名	氏 名	旅 費	備 考
議 員	戸 塚 邦 彦	46,610 円	
〃	加 藤 公 人	46,610 円	
〃	本 間 昭 男	46,610 円	
〃	平 田 直 巳	46,610 円	
〃	小 栗 宏 之	46,610 円	
〃	鈴 木 正 人	46,610 円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		279,660 円	

〔備考欄〕

令和 7年 1月 29日

磐田市議会議員 鈴木 喜文 様

会派名 せいわ会

代表者 戸塚 邦彦

会派視察研修等報告書

会派視察研修等の結果について、磐田市議会政務活動費の交付に関する規則第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

期 間	令和7年 1月 21日(火)～令和7年 1月 23日(木) 3日間		
視察先 研修会	日 程	(1) 1月 21日 (火) 時間: 10:30～12:00	
		(2) 1月 22日 (水) 時間: 10:30～12:00	
		(3) 1月 23日 (木) 時間: 10:30～12:00	
参 加 議 員	戸塚 邦彦、鈴木 正人、小栗 宏之 本間 昭男、平田 直巳、加藤 公人		
調 査 事 項	(1) 埼玉県川口市「多文化共生へのとりくみについて」 ・第2次川口市多文化共生指針改訂版について ・災害時の外国人の対応について ・外国人児童生徒等の多様性への対応について (2) 内閣府政策統括官(防災担当)による「南海トラフ巨大地震対応」について下記の項目の研修会への参加(衆議院第一議員会館) ・東海地区の被害想定及び救援体制について ・地方に要求される事項について ・国と地方の連携体制について ・市の役割について (3) 千葉県船橋市「地域猫に関する取り組みについて」 ・「船橋市犬猫の飼養・管理に関するガイドライン」を制定した経緯について ・市民活動団体の活動状況と課題について ・市の取り組みの結果と課題について		
調 査 内 容 考 察	別紙のとおり		

(注) 視察研修の調査内容及び考察は、視察先ごとに詳細に記入する。
調査事項等に係る資料等を添付する。

会 派 視 察 研 修 等 報 告 書

【視察日時及び視察先概要】

1月21日（火） 10:30～12:00

視察先：川口市役所

所在地：埼玉県川口市青木二丁目1

人 口：607,447人 内外国人48,161（2025年1月）

【視察内容】 「多文化共生へのとりくみについて」

川口市役所にて

- ・第2次川口市多文化共生指針改訂版について
- ・災害時の外国人の対応について
- ・外国人児童生徒等の多様性への対応について

担当課より概要説明の後、質疑・応答。

【考 察】

川口市は在留外国人総数が46,343人と全国第3位の多さである。全人口に占める割合は7.93%で国籍別では①中国53.6%、②ベトナム12.8%、③フィリピン、④韓国、⑤ネパール、と続く。磐田市も外国人が多い都市であるが在住者の国籍の中身はずいぶん違いがある。

川口市では多文化共生事業として、多文化共生係職員を5名配置して相談業務に対応している。ほかにも国際交流員3名、多言語ボランティア約90名という体制をとっている。令和5年の相談件数は569件となっている。またタブレット端末による通訳業務では31言語に対応している。さらに、外国人住民向けのポータルサイトを立ち上げ、様々な手続きやルール・マナーの周知と理解を図っている。また、イベントなどの事業は、市の実情が分からなくなる可能性があるため、外部委託をせず自前で行っている。

川口市では、いろいろな施策を推進しているが、やはり課題は日本語教育であるとのことでした。様々な日本語指導教室や住民向けイベントや講座を通じて教室を開催しているが、日本語指導教員の人材確保やボランティア確保が大きな課題である。また、近年はクルド人難民による犯罪が増えており仮放免者に対する法的な整備を国に求めているとのことである。

川口市が目指している多文化共生の姿とは「共存」から「共生」へということである。同じ地域で日常生活を送ってはいるがお互いの設定が少ない社会から、お互いが地域社会に参画しお互いの接点がある社会を実現していこうということである。

磐田市も川口市と共通の課題を抱えているといえる。地域の外国人コミュニティにいたると思われるキーパーソンとともに行政だけでなく様々な協力団体とともに、目指す多文化共生社会の姿を創り上げることが重要であると考えます。また、川口市においては、永住者が多く日本語を学びたい外国人が多い（特に子供）中、行政として追いついていないとの状況でした。磐田市も今後まだまだ外国人は増え続けると思われ、外国人への日本語取得へのサポート体制を強化する必要があると感じた。また、第4次磐田市多文化共生推進プラン（令和4年～8年度）があるが、改訂の際は地域性を考慮した計画が必要であると考えます。

【視察日時及び視察先概要】

1月22日（水） 10:30～12:00

視察先：参議院議員会館（研修室）

所在地：東京都千代田区永田町2丁目1-1

【視察内容】 「南海トラフ巨大地震対応について」

参議院議員会館の研修室にて

- ・東海地区の被害想定及び救援体制について
- ・地方に要求される事項について
- ・国と地方の連携体制について
- ・市の役割について

内閣府政策統括官付参事官より説明の後、質疑・応答。

【考 察】

中央防災会議は、発生確率の高さや経済・社会への影響の大きさを考慮し、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、相模トラフ沿いの海溝型地震・首都直下地震、南海トラフ地震、中部圏・近畿圏直下地震を対象としている。その中でも、南海トラフ地震はM8～M9クラスの巨大地震であり、30年以内に約80%の確率で発生するとされている。南海トラフ沿いでM8クラスの異常現象が観測された場合、気象庁は南海トラフ地震臨時情報を発表し、国・地方公共団体・指定公共機関が後発地震に備えた防災対策を実施する。令和8年には防災庁が発足し、事前の備えが重要なミッションとなるため、磐田市としても体制整備が求められる。

現在の科学技術では地震予知は不可能であり、過去の大規模地震のデータを基に対策を立てることが必要である。これにより、早期避難率の向上や安全な避難場所の確保が進み、津波による死者数の大幅な減少が見込まれる。また、家屋の耐震化を推進し、耐震化率が全国平均90%まで向上すれば、全壊棟数・死者数が約5割減少するとされている。南海トラフ地震防災対策推進基本計画では、今後10年間で達成すべき減災目標として、死者数を約33万2千人から概ね8割減、全壊棟数を約250万棟から概ね5割減とすることを掲げている。日頃からの備えが死者数を減少させることが改めて確認され、南海トラフ地震臨時情報の一連の流れについての理解が深まった。また、令和6年の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表を受けての防災対応に関する検証において、地方公共団体及び事業者に対するアンケート調査の説明を受け、臨時情報を受けた対応時に戸惑いもあったこと、一方で、各地域において地域事情に応じた対応の工夫がなされたと説明を受け、磐田市においての地域の事情に応じた対応についてしっかり検証し対策の充実をしていかなければいけないと考える。

【視察日時及び視察先概要】

1月23日（木） 10:30～12:00

視察先：船橋市役所

所在地：千葉県船橋市湊町 2-10-25

人 口：648,118人（常住人口 2025年1月）

【視察内容】 「地域猫に関する取り組みについて」

船橋市役所にて

- ・「船橋市犬猫の飼養・管理に関するガイドライン」を制定した経緯について
- ・市民活動団体の活動状況と課題について
- ・市の取り組みの結果と課題について

担当課より説明の後、質疑・応答。

【考 察】

船橋市は人口 64 万人超の中核市で、「船橋市動物愛護指導センター」を設置し、犬猫の不妊手術や保護・譲渡活動を行っている。同市では「船橋市動物の愛護及び管理に関する条例」を制定し、「船橋市犬猫の飼養・管理に関するガイドライン」に基づいて、犬猫の苦情対策や不妊手術を推進している。同センターには、センター長をはじめ、常勤の獣医師 5 名、非常勤の獣医師 1 名、犬猫等の世話係 3 名、作業員 1 名、計 11 名の市職員で運営されている。

不妊手術は町会・自治会を通じて申請（2 か月間有効）され、市内の動物病院またはセンターで実施される。市が手術費を負担し、市民に経済的負担がかからない仕組みとなっている。市内動物病院にはオス猫 1 匹 11,000 円、メス猫 1 匹 16,500 円の委託料が支払われており、年間の事業費は約 400 万～500 万円。令和 6 年度の不妊手術募集数は、センターで 190 匹、市内動物病院で 300 匹と計 490 匹が予算化されている。

センターでは、不妊手術のほかにも、動物に関する相談対応、犬のしつけ教室、犬の登録、狂犬病予防接種など幅広い活動を展開している。こうした取り組みにより、市民の負担を軽減しながら地域猫の増加を防ぎ、動物愛護の推進に寄与している。

磐田市としても、獣医師会との連携が必要であり、手術費の統一と市の補助を充実させて、地域猫（飼い主のいない猫）を増やさない取組や市民からの苦情を減らしていく取組を行っていく必要がある。さらには、市民や活動団体の地域猫に対する活動を継続していく環境の整備を、具体的かつ積極的に行っていくべきである。また、市と保健所等とが連携、または広域的に周辺自治体とも連携をして各種課題・問題に対応できるような「動物愛護指導センター」の設置に向けた研究・検討をすすめるべきではないかと考える。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 27	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 1月 24日		2,540	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用料等(R6.12.1～12.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,540 円

ただし、ひかり利用料等(R6.12.1～12.31利用分)として

○ 上記のとおり領収しました。

令和 7 年 1 月 24 日

会派 せい わ 会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和 夫



事務連絡
令和7年1月23日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。
今回は、12月1日から12月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額(12月1日～12月31日利用分)

(単位:円)

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料 エバーサルスービズ料									
ひかり電話 (通話料)	48	25	0	0	0	48	0	121	利用者 負担
消費税	369	231	228	228	228	233	228	1,745	
今回請求額	4,064	2,540	2,512	2,512	2,512	2,565	2,512	19,217	

2. 支払期限 令和7年1月29日(水)までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 28	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 1月 27日		347,044	円
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 <u>広報費</u> 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	せいわ通信広報代(印刷費)			

(領収書添付欄)

領 収 証		令和7年 1月27日	
磐田市議会 せいわ会 様			
金 額	¥ 347,044 -	現金	0
		小切手	
		振込	
但し、せいわ会通信vol.4 内消費税 10% ¥31,550 -			
上記の金額正に領収いたしました。			
		有限会社 泉 産 〒437-1203 静岡県磐田市福田1092 TEL (0538) 55-2344 FAX (0538) 55-3147	

請求書



2025年 1月 27日

No. 31626

磐田市議会 せいわ会

様

有限会社

泉堂

代表取締役

〒437-1203 静岡県

092

TEL. 0538-55-234

147

登録番号 T5080402020419

下記の通りご請求申し上げます

税込合計金額

¥347,044

品名	数量	単価	金額	備考
せいわ会通信vol.4	38950	8.1	¥315,495	B4 両面カラー印刷

小計 ¥315,495

消費税 10% ¥31,550

振込先:

納品書



2025年 1月 27日

No. 31626

磐田市議会 せいわ会

様

有限会社 泉

代表取締役

〒437-1203 静岡県

TEL. 0538-55-2344

下記の通り納品いたしました

税込合計金額

¥347,044

品名	数量	単価	金額	備考
せいわ会通信vol.4	38950	8.1	¥315,495	B4 両面カラー印刷

小計 ¥315,495

消費税 10% ¥31,550

御 見 積 書

No. 16289

磐田市議会 せいわ会 様

2024 年 12 月 17 日

品 名 せいわ会通信vol.4

数 量 38,950枚

金 額 ￥347,044

●企画編集から各種印刷まで！

有限会社 泉

代表取締役

〒437-1203 静岡県磐田市

TEL. 0538-55-2344 F.

下記のとおり御見積もり申し上げます。

内 容	数 量	単 価	金 額	備 考
1 ●せいわ会通信vol.4	38,950	8.1円	315,495円	
2 サイズ：B4				
3 印 刷：両面カラー				
4 用 紙：マット67.5kg				
5 納 品：新聞折込／2025年1月26日 朝刊入れ				
6 DM折り…2,600枚				
7 折りなし…700枚				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24 消 費 税			31,549円	
25 合 計			347,044円	

【備考】

【見積有効期限】 1ヶ月間

せいわ通信

会派代表者 戸塚 邦彦
建設産業委員会鈴木 正人
民生教育委員会小栗 宏之
総務委員会
議会運営委員会平田 直己
総務委員会
議会運営委員会本間 昭男
民生教育委員会加藤 公人
建設産業委員会
広報広聴委員会

「市民目線を大切に、是々非々で!」 皆様の声をお聞かせください。

せいわ会 会派要望書提出 (県・市)

令和6年1月に発生した能登半島地震、8月8日に発表された「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」、9月の豪雨災害時等、大規模な自然災害への緊迫感が増し、防災・減災の備えへの関心が高まっています。

せいわ会では、市民の皆様の声を実現するため、県議会議員・国会議員と連携しながら、市・県・国に対して様々な要望書等を提出しています。令和6年は10月に磐田市へ、11月に静岡県へ提出しました。

1. 水災害対策プランの早期実施を図ること(県・市)

- (1) 上野部川の放水路の整備(県)
- (2) 敷地川・仿備川・今ノ浦川・久保川・一雲清川の早期改修
- (3) 準用河川・排水路・調整池・排水機場等の早期対策

2. 南海トラフ巨大地震等への防災減災対策・体制強化を推進すること(県・市)

- (1) 国・県・周辺市町・自衛隊等との連携を密にし、組織的な危機管理体制構築の推進
- (2) 竜巻水門の津波対策への検討・整備を県と連携し推進
- (3) 緊急輸送路確保のため、電柱の無電柱化の実施、道路液状化対策の研究の推進
- (4) 発災後の復旧・復興体制について、国・県・市町・民間事業者・研究機関等との連携・迅速な対応の実現

3. 磐田市を知ってもらい、磐田市の魅力をアピールする施策を推進すること(市)

- (1) 歴史文化を活かした魅力発信・活力ある地域づくり、スポーツブランドを活用した観光との連携

4. いわた茶の販路拡大に向けて積極的に取り組むこと(市)

- (1) 緑茶の国内市場が縮小、海外での需要が急拡大する中、「いわた茶」の海外販路拡大の取組を支援

5. 任意接種ワクチンの接種費用の一部助成を推進すること(市)

- (1) 周辺自治体で始まった、こどものおたふく風邪ワクチン接種費用・成人の帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成制度など、健康に資する施策を市民の要望に応え積極的に推進

6. 自動運転技術・次世代自動車技術の研究・開発を進める企業等との協働体制を推進すること(市)

- (1) 次世代公共交通システムについて、先進地・モデル地域となるよう、地元企業との連携推進

7. 市民の移動手段の確保など、市民の利便性向上の推進を図ること(市)

- (1) 民間事業者との協働で、公共交通等移動手段を確保し、利便性向上の推進



▲磐田市長へ要望書を提出



▲江間県議と連携し、県へ要望書を提出

■会派研修会

豪雨災害への備え。早期の実現を！(令和6年6月8日)

～磐田市内の河川管理「水災害対策プラン」について静岡県袋井土木事務所と勉強会を開催～

静岡県は、県内15流域を「重点対策流域」に位置付け、流域市町とともに「流域治水」の考えに基づく「水災害対策プラン」の策定に取り組んでいます。

磐田市では、太田川流域の「敷地川」「仿備川・今ノ浦川」、天竜川流域の「一雲清川」が対象となり、河川の側壁嵩上げなどの河川改修、調整池・遊水池の整備、排水機場やバイパス水路の整備などのハード面の他に防災・減災や早期復旧・

復興のためのソフト面の対策も盛り込まれ、それぞれが短期・長期の取組として位置付けられています。

せいわ会としても、温暖化により毎年のように激甚化している豪雨災害に備えるために、一日も早い実行実現ができるように要望して参ります。

理想の農業、理想の農村をめざして。(令和6年7月4日)

～農業農村整備の重点戦略と課題について静岡県中遠農林事務所との勉強会を開催～

静岡県中遠農林事務所は中東遠5市1町を管轄しています。「農業農村整備みらいプラン2022～2025」では農の営みと暮らしの調和の実現を基本方針として①産地収益力基盤整備、②スマート農業の推進、③施設保全と管理体制強化、④農村集落機能強化、⑤防災・減災対策による県土強靱化の5つの重点戦略を掲げています。令和6年度はレタス育苗予測アプリや水田ICT水灌

理システムの活用、サツマイモ生産法人や温室メロン担い手部会への支援、茶生産転換と茶園管理の省力化、農山村地域での意見交換会や交流会などの取組が行われました。

せいわ会としても、私たちの命と環境を守る農業に携わる皆さんを守る政策を提言して参ります。



Q 草地市長の任期4年間で、市長自身の自己評価は

A 行政と市民、または市民同士による今後の課題の共有や、共創でまちづくりを進めていくための環境づくりが整ってきていると感じている。まだ道半ばのものもあるが、安心できるまち・人が集まる磐田市の実現に向けて、対話を丁寧に重ねながら今日まで着実に歩みを進めることができたと思う。

Q 中期財政見通しの市税の見直しは

A 今後の5年間の収支を見通すためのもので、目標値ではない。市税の見直しは、令和5年度決算と令和6年度の当初課税をベースに、試算をしたものである。ふるさと納税については、令和7年度から令和10年度まで、令和6年度当初予算と同額で見込んでいる。

Q 副市長の二人体制の考えは

A 市政運営の強化を図ることや、外部とのつながり、専門的知識の活用などが期待されることから必要な政策の一つと考え、研究を続けてきた。現時点では、結論が出ていないため、引き続き検討していく。経済専門家は考えていない。

Q 水災害対策プランの策定過程とスケジュールは

A 流域治水の考え方にに基づき、県と市の関係部署がハード・ソフト対策について考え得る施策を幅広く提案するという方針の下、市民の声も聞きながらプランを策定した。プランでの対象洪水は、令和4年6月台風第15号の降雨を用いて、氾濫

シミュレーションにより減災効果を検証している。

Q 無電柱化による緊急輸送路の確保は

A 道路の新設や改築の際に、無電柱化を取り入れた整備の必要性について十分な検討をしていく。今のところ県が計画しているものに追加した整備を行っていく方向で考えている。

Q いわた茶の海外展開と販路拡大への取組状況は

A お茶の海外展開は販路拡大への手段である。海外展開に有利な有機栽培や付加価値の高い抹茶の原料となる甜茶生産などの研究が必要と認識している。6年8月、タイの大手スーパーとのビジネスマッチング事業に参加した。今後もいわた茶の振興協議会の皆さんとしっかり対話していく。

Q 旧市民文化会館等跡地の利活用は

A 様々な検討をした結果、民間事業者との共創により、跡地の利活用を進めていくため、まずは幅広く、民間事業者の御意見やアイデアを伺うことを目的に、サウンディング調査を行い、今後の事業化に向けたあらゆる可能性について把握、整理していく。

調査結果を基に、令和7年度には市民から意見をいただく機会を設けた後、市としての方針を決定し、令和7年度中に地元への説明を実施していく。方針決定までの跡地の有効活用については、近隣イベントの臨時駐車場として貸し出す。

議会報告

令和6年6月定例会

6月14日～7月11日(28日間)

議案第50号から第66号までの審議

- ①一般会計の補正予算……3億1,363万円
- ②磐田市協働のまちづくり推進条例の一部を改正する条例の制定について 他

令和6年9月定例会

9月9日～10月15日(37日間)

議案第67号から第83号までの審議

- ①令和5年度の歳入歳出決算の審査(1,398億5,058万円)
 - 1) 一般会計決算 705億8,343万5千円(歳出)
(令和5年度当初予算 701億1千万円)
 - 2) 特別会計決算(駐車場、国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険等) 323億613万3千円
 - 3) 企業会計決算(水道事業、下水道事業、病院事業) 369億6,101万2千円
- ②一般会計補正予算、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各事業特別会計補正予算、病院等事業会計補正予算 他

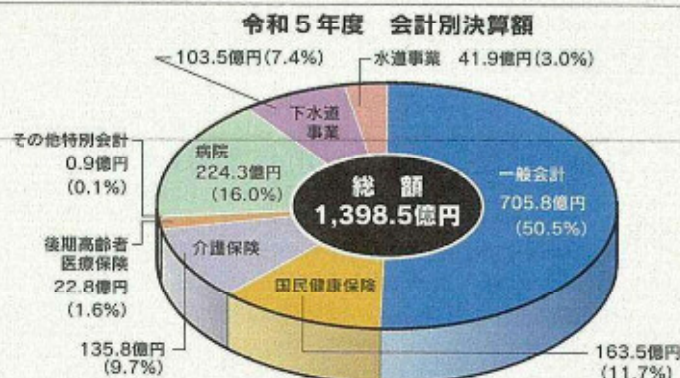
令和6年11月定例会

11月25日～12月23日(29日間)

議案第84号から第102号までの審議

- ①一般会計の補正予算……12億4,291万7千円
 - 1) 竜洋海洋公園テニスコートの屋根修理(11/2強風による被害)
 - 2) 民間認可保育園等への補助金の増額、職員給与改定等
- ②磐田市職員定数条例の一部改正
(消防/210人⇒250人 病院/880人⇒910人)
- ③放課後児童クラブ条例の一部改正 他

令和6年6月定例会で「磐田市みんなが主役のまちづくり条例」が可決されました。これは「自らのまちは自らの手で」という意識を持ち、一人ひとりが主役となって地域活動に携わることで、持続可能な地域社会の実現を目指すことを目的としています。



■会派視察

せいわ会では、市内の産業について視察を行いました。今回の視察では「磐田ブランド」としての高品質・高付加価値産物の開発とともに販路開拓にも力を入れていく必要性や法人事業者との連携が磐田市の産業振興に重要な視点であると感じました。

また、市外視察は、今後の磐田市にとって良い参考となる情報を得る目的で実施しました。視察を通じて今後の電力の需給体制・エネルギーに関わる課題は、国や県と連携して、磐田市としてどう考えていくのかを議論する必要があると考えます。

我々せいわ会は視察を通じて得た知見をもとに、磐田市に必要な政策を提言して参ります。

市内視察(令和6年4月)

市外視察(令和6年10月)

- ①JA遠州中央園芸流通センターの視察
「磐田産農産物の現状視察調査」
- ②(株)スマートアグリカルチャー磐田
「学校給食への供給について」
- ③楽天ソシオビジネス(株)磐田ファクトリーの視察
「障がい者雇用について」
- ④遠州織物の視察
「磐田市の繊維産業について」
- ⑤海幸ゆきのや合同会社の視察
「陸上養殖エビを通して磐田市のブランド化について」

- ①株式会社JERA 川越火力発電所(三重県)
「火力発電所の現状と課題・将来のエネルギー政策について」
- ②大果大阪青果株式会社(大阪市場)
「磐田産産物の販路開拓と流通過程での課題について」



▲遠州織物の視察



▲川越火力発電所の視察



▲大阪市場の視察

せいわの目

令和6年11月議会の代表質問に答える形で、令和7年4月20日投票日に予定されている市長選挙に、草地博昭市長が2期目を目指し立候補するとの表明をされました。これからの4年間の舵取りを託す大事な選挙であり、磐田市の未来を決すると言っても過言ではありません。

また、市議会議員選挙も同日に行われ、投票率の向上が望まれています。

皆様からの貴重なご意見を「せいわ会」にお聞かせください。

連絡先/ せいわ会

TEL:0538-36-5549
(磐田市役所本庁舎5階 会派室)

磐田市議会の定例会等の議会中継は、市議会のホームページからご覧いただけます。各議員の議場での活躍を是非ご覧ください。

市議会の様子は、こちらから



請求書

2025年1月27日

No. 31627

磐田市議会 せいわ会

様

有限会社 泉

代表取締役

〒437-1203 静岡県磐田市

TEL. 0538-55-2344 FAX. 0538-55-2345

登録番号 T5080402020419

下記の通りご請求申し上げます

税込合計金額

¥145,095

品名	数量	単価	金額	備考
せいわ会通信vol.4新聞折込立替	35650	3.7	¥131,904	浜松中日サービスセンター

小計 ¥131,904

消費税 10% ¥13,190

振込先:



納品書

2025年1月27日

No. 31627

磐田市議会 せいわ会

様

有限会社 泉

代表取締役

〒437-1203 静岡県磐田市

TEL. 0538-55-2344 FAX. 0538-55-2345

下記の通り納品いたしました

税込合計金額

¥145,095

品名	数量	単価	金額	備考
せいわ会通信vol.4新聞折込立替	35650	3.7	¥131,904	浜松中日サービスセンター

小計 ¥131,904

消費税 10% ¥13,190



御 見 積 書

No. 16307

磐田市議会 せいわ会 様

2024 年 12 月 17 日

品 名 せいわ会通信vol.4 新聞折込

数 量 35,650枚

金 額 ￥145,095

●企画編集から各種印刷まで！

有限会社 泉

代表取締役

〒437-1203 静岡県磐田市

TEL. 0538-55-2344 FAX. 0538-55-2345

下記のとおり御見積もり申し上げます。

内 容	数 量	単 価	金 額	備 考
1 ●せいわ会通信vol.4 新聞折込	35,650	3.7円	131,905円	
2 新聞折込／2025年1月26日 朝刊入れ				
3 浜松中日サービスセンターへ搬送				
4 2025年1月24日				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24 消 費 税			31,549円	
25 合 計			347,044円	

【備考】

【見積有効期限】 1ヶ月間

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 30	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 2月 12日		2,145	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	会派室等パソコンウィルス対策ソフト経費			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,145 円

ただし、会派室等パソコンウィルス対策ソフト経費として

上 記 の と お り 領 収 し ま し た。

令和 7 年 2 月 12 日

会 派 せ い わ 会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



令和 7 年 2 月 12 日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

会派室等パソコンウイルス対策ソフト経費の支払いについて

各会派室のパソコンのウイルス対策ソフトは2月末日で期限切れとなるため、更新する必要があります。

更新手続きは議会事務局で一括して行います。経費につきましては、按分の上、各会派に請求させていただきますので2月21日（金）までに下記金額を議会事務局へ持参ください。

（なお、図書室のパソコンの経費については、各会派に割り振りさせていただきます。）

経費内訳

ウイルスバスター 17,160円 (@5,720円×3契約)

(1契約でパソコン3台までインストール可能)

$$17,160円 \div 8台 \approx 2,145円$$

請求額

志 政 会	2 台	4,290 円
せ い わ 会	1 台	2,145 円
新 磐 田	1 台	2,145 円
日本共産党磐田市議団	1 台	2,145 円
公 明 党 磐 田	1 台	2,145 円
市民と創る磐田	1 台	2,145 円
磐 田 の 底 力	1 台	2,145 円

計

17,160 円

担当 庶務グループ 磯貝

電話 0538-37-4822

No. 31	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 2月 21日		2,512 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	ひかり通信料等(R7.1.1～1.31)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,512 円

ただし、ひかり利用料等(R7.1.1~1.31 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 7 年 2 月 2 / 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



令和7年2月20日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、1月1日から1月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（1月1日～1月31日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	8	0	16	8	0	0	0	32	利用者 負担
消費税	366	228	230	229	228	228	228	1,737	
今回請求額	4,021	2,512	2,530	2,521	2,512	2,512	2,512	19,120	

2. 支払期限 令和7年2月26日（水）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 32	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 2月 21日		14, 520 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	事務用品費(コピー用紙)			

(領収書添付欄)

領収証		No. 231660	
せいわ会 様		7 年 2 月 21 日	
金額	14,520		
内 消費税等	但	上記正に領収いたしました	
現金	株式会社 ク リ		
	磐田市今之浦4丁目5-1		
	電話39-1010代 FAX 33-27		
HISAGO BR1809(100)入 J646411		登録番号 T5080401015816	
ヒサゴ名入伝票は当店まで			

請求書

No.

OA機器・事務用品
株式会社
代表
磐田
電話
登録番号 T5080401015816

せいわ会 様

7 年 2 月 21 日

税込合計 ¥ 14,520-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 コピー用紙 A4 6	2200		13200	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
小計			13200	
消費税額等 (10%)			1320	
083149	税込合計		14520	

納品書

No.

OA機

事務用品

株式会

代表

磐田

電話

せいわ会 様

7 年 2 月 21 日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 14,520-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 7E-用紙A4	6	2200	13200	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小計	13200	
		消費税額等 (10%)	1320	
083149		税込合計	14520	

HISAGO #N1644S(100)別 J649333

見 積 書

No.

OA事務用品

株式会社

代表

事務所

電話

リ

目

X33

せいわ会 様

7 年 2 月 21 日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 14,520-

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1 7ピ-用紙A4	6	2200	13200	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小 計	13200	
		消費税額等 (10%)	1320	
083149		税 込 合 計	14520	

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 33	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 3月 4日		2,640 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	事務用品費(クリアファイル)			

(領収書添付欄)

領収証

No. 231670

せいわ会 様

7年 3月 4日

金額

2640

内 但

消費税等

現金

上記正に領収いたしました

株式会社 クリ

磐田市今之浦4丁目5-1

電話39-1010代 FAX33-

登録番号 T5080401015816

ヒサゴ名入伝票は当店まで

請求書

No.

磐田市

OA機

事務用品

株式会

代表

磐田

電話

せいり会 様

R7年 2月 27日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 2640-

品名	数量	単価	金額	摘要
1 711P-ホルダ-A4	2	1200	2400	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
小計			2400	
消費税額等 (10%)			240	
083230 税込合計			2640	

W H I S A G O #N1644S(100)別 J649333

納品書

磐田市

OA機

No.

事務用品

株式会

代表

磐田

電話3

セイワ会 様

R7年 2月 27日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 2640-

品名	数量	単価	金額	摘要
711T-T117-A4	2	1200	2400	
		小計	2400	
		消費税額等 (10%)	240	
083230		税込合計	2640	

見 積 書

No.

磐田市

OA

事務用品

株式

代表

磐田

電話

33

セーワ会 様

R7 年 2 月 27 日

登録番号 T5080401015816

税込合計 ¥ 2640-

品 名	数 量	単 価	金 額	換 算
1 711P-ホルダ-A4	2	1200	2400	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
		小 計	2400	
		消費税額等 (10%)	240	
083230		税 込 合 計	2640	

No. 34	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 3月 24日		2,583	円
科目	研究研修費 図書・資料費 事務費	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	ひかり利用等(2月1日～28日)			

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,583 円

ただし、ひかり利用料等(R7.2.1～2.28 利用分)として

上記のとおり領収しました。

令和 7 年 3 月 24 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富田 和



事務連絡

令和7年3月21日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、2月1日から2月28日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（2月1日～2月28日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
ユニバーサルサービス料									
ひかり電話 (通話料)	8	64	0	32	0	40	0	144	利用者 負担
消費税	365	235	228	232	228	232	228	1,748	
今回請求額	4,020	2,583	2,512	2,548	2,512	2,556	2,512	19,243	

2. 支払期限 令和7年3月26日（水）までに事務局へお願いします。

3. その他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 35	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 4月 9日		8,976 円	
科目	研究研修費	調査旅費	資料作成費	
	図書・資料費	広報費	広聴費	
	事務費	要請・陳情活動費		
備考	コピー使用料（R7.1月～3月）			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会

様

年 度	令和 6年度	伝票番号	125844
所 属	議会事務局		
会 計	01 一般会計		
款 項	21 諸収入		
目 節	05 雑入		
節 明	05 雑入		
細 説	13 その他の雑入		
	23 複写機使用料		
	01 複写機使用料 (議会事務局)		

金 額 8,976 円 納入期限

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました
磐田市指定金融機関等

磐田市 領収書 4.9 収出納

せいわ会 コピー使用簿 令和6年度

	使用枚数 黒 カラー	単価	使用金額 黒 カラー	請求金額
1月	97	4.0 (円)	388 (円)	1,068 (円)
	34	20.0	680	
2月	1,160	4.0	4,640	5,560
	46	20.0	920	
3月	577	4.0	2,308	2,348
	2	20.0	40	
合計	1,834		7,336	8,976
	82		1,640	

1～3月分請求額

8,976 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 36	支 払 日		支 出 額	
	令和 7年 4月 9日		221	円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費	
備考	リソグラフ使用料 (R7.1月～3月)			

(領収書添付欄)

磐田市 納入通知書兼領収書

磐田市議会 せいわ会 様

年 度	令和 6年度	伝票番号	125850
所 属	議会事務局		
会 計	01 一般会計		
款 項	21 諸収入		
目 節	05 雑入		
目 節	05 雑入		
目 節	13 その他の雑入		
目 節	23 複写機使用料		
目 節	01 複写機使用料 (議会事務局)		
金 額	221 円	納入期限	

上記の金額を指定金融機関等へ納めて下さい。

磐田市長 草地 博 昭

上記の金額を領収しました。
磐田市指定金融機関等

7.4.19付日

せいわ会

リソグラフ消耗品関係使用料

令和7年1月～令和7年3月

使用年月日	マスター枚数	印刷枚数	用紙サイズ	用紙枚数	持参用紙
3月7日	1	250	A3		250
3月10日	2	360	A3		360
合 計	3	610		0	610

	マスター代	インク代	紙代 A3	紙代 B4	紙代 A4
単価	33	0.2	1.8	1.4	0.9
枚数	3	610			
金額	99	122	0	0	0

請求金額 221 円

政務活動費支出調書

令和6年度

No. 37	支 払 日		支 出 額
	令和 7年 4月 22日		2,512 円
科目	研究研修費 図書・資料費 <u>事務費</u>	調査旅費 広報費 要請・陳情活動費	資料作成費 広聴費
備考	通信費(ひかり利用料等 3月分)		

(領収書添付欄)

領 収 書

金 2,512 円

ただし、ひかり利用料等(R7.3.1~3.31 利用分)として

(上 記 のとおり領収しました。

令和 7 年 4 月 22 日

会派 せいわ会 様

磐田市議会事務局長 富 田 和



事 務 連 絡

令和7年4月22日

会派代表者 様

磐田市議会事務局長 富田 和孝

ひかり利用料等の支払いについて

ひかり利用料等について支払いをお願いします。

今回は、3月1日から3月31日までの利用分となります。

記

1. ひかり利用料等金額（3月1日～3月31日利用分）

（単位：円）

経費内訳	志政会	せいわ会	新磐田	日本 共産党 磐田 市議団	公明党 磐田	市民と 創る 磐田	磐田の 底力	計	備考
ひかり利用料	2,712 (2台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	1,353 (1台)	10,830	パソコン 台数割
ひかり電話 (基本料)	935	931	931	931	931	931	931	6,521	会派割
ひかり電話対応 機器使用料 (LAN)									
複数チャンネル 使用料									
追加番号使用料									
エバーサルスービズ料	0	0	64	0	0	0	0	64	利用者 負担
ひかり電話 (通話料)									
消費税									
今回請求額									
	4,012	2,512	2,583	2,512	2,512	2,512	2,512	19,155	

2. 支払期限 令和7年4月23日（水）までに事務局へお願いします。

3. そ の 他 この通知を、政務活動費の請求書とさせていただきますので、領収書と併せて、年度末の報告書へ添付します。